



大岡にはヤマザクラをはじめ、シダレザクラ、ソメイヨシノなどの桜があちこちに咲く。なかでも天宗寺のシダレザクラは樹齢400年で市の指定文化財。本堂に向かって手を合わせる姿と重ねあわせ、合掌桜とも呼ばれている。



The Green Shoots of Spring

芽吹きの春

山里の春は遅い。そのなかに春を待ちわびた分の喜びがある。

この時期山歩きをしていると、毎日少しずつ枝の先が微妙に変化してくるのがわかる。ほとんど枯れ木にしか見えなかった木々からかすかに小さな新芽のふくらみが現れる。なんているとおもしろいこと！ まだまだ冷たい空気の中で、けなげに生れ出ようとしている。地面を見れば雪の中からふきのとうが顔を出す。春の到来を告げる緑色だ。

けれど芽吹きがかすかに始まっていてもすぐに春めくと思ったら大間違い。また急に冷えこんで雪が降ったり、凍ったり……。そんなことを繰り返しながら春になる。小さなつぼみたちもきつと一喜一憂していることだろう。

この時期で私が好きなのは、少し春めいてきたのに夜中どっさりと雪が降り、目覚めたらまた一面雪の世界になった朝。雪は止み太陽が出る。光のなかで白銀の世界が真冬とは違う輝きを放つ。そして積もった雪が音を立てて溶けてゆく、じゅわじゅわと。何かが始まるような気分になり、ワクワクしてくる。

